



名古屋大須ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT

<本年度クラブ会長方針>

No. 1008



Ever Onward ~いつも前を向いて~

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 小澤 幸男 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
 幹事 太田 裕 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
 URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

2008-2009年度 R.I. 会長

李 東建 Dong Kurn Lee

Rotary International President

第1181回例会

新世代のための月間
 平成20年9月8日(月)
 名古屋中・名古屋大須会員同

ガバナー公式訪問
 於 名古屋観光ホテル

出席計算数 57名中44名出席
 出席率 77・19%
 前々回出席率 91・53%

「ロータリーソング」

「君が代」「奉仕の理想」
 指揮者 名古屋中R.C

「ゲスト」

ガバナー 片山 圭水さん
 地区幹事 宮崎 薫さん

「ニコボックス」

昨日の老人介護施設訪問、多くの皆様にご協力をいただきありがとうございました。
 小澤 幸男 太田 裕
 日比野芳文 渡辺 観永

名古屋大須R.C創立25周年記念事業「大須観音新能」10月4日(土)宜しくお願い致します。
 吉田 隆彦
 ガバナーをお迎えして 伊藤 与則

「会長挨拶」

名古屋中R.C 会長野口 昌良さん

暑い日が続いていますが、皆様如何お過ごしでしょうか? 今日、年中行事として最も重要なガバナー公式訪問日です。大須R.Cと共に、今日、その訪問をお



受けした訳です。片山ガバナーにはご多忙のところ、大須R.C・中R.Cの活動を前進させ、より良き発展をするために、おいで頂き、ご指導賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。それから、本日のビジターでいらっしゃいます、久居R.Cの山松健一様、名古屋R.Cの中北智久様、どうか例会をお楽しみ下さい。

片山ガバナーは皆様よくご承知の通り、弁護士をしております。ロータリー歴は、1972年に名古屋東南R.Cに入会され、1995、96年度は会長をされました。そして2006、07年度には西名古屋分区分ガバナー補佐もされております。本日、例会に先立ちまして、両R.Cの会長・副会長・幹事、そして加納PGにもご同席頂いて事前懇談会を開いて頂きました。その中で大変有意義かつ示唆に富んだお話を色々と承りましたので、今年度の両R.Cの活動に反映させていければと思っております。

これから、ガバナー方針の「持続可能な前進!!」につきまして、今年度の施策についてお話が伺えると思っております。皆様のご静聴を期待するところです。以上で歓迎のご挨拶とさせていただきます。有難うございました。

「乾杯」
 本日、片山ガバナー・宮崎地区幹事におかれましては、名古屋中R.C・名古屋大須R.Cの例会にお越し頂きまして誠に有難うございました。心から歓迎申し上げます。また先程の懇談会におかれましては、中R.C・大須R.Cの今後の発展に大変貴重なご意見・ご

指摘を賜りまして厚く御礼申し上げます。ガバナー・地区幹事の益々の活躍にご多幸、そして本日ご出席の会員一人一人のご多幸を祈念して乾杯したいと思います。乾杯!

「目録贈呈」
 ガバナー公式訪問を記念して片山ガバナーへ目録を贈呈いたしました。
 米山奨学会へ特別寄付20万円
 R財団へ特別寄付20万円



「卓話」
 国際ロータリー第2760地区
 ガバナー 片山 圭水さん

皆さん、こんにちは。本年、ガバナーを拝命した片山でございます。宜しくお願い申し上げます。
 私、この貴重な時間を頂いてお話ししたいことがいっぱいあるのですが、(中略)どうしても触れずにはいられないことは私の本年度の地区方針です。その前に、実はR.I.のテーマ「夢をかたちに」も触れなければならない事柄の1つなのですが、既に皆さん、何度となくお聞きになっていることと思っておりますので本日は省略させていただきます。

下半期入り、機会があればお邪魔して申し上げたいと思っておりますが、期待

せずに待っていて頂きたいと思えます。(中略)皆さんもご記憶があるかも知れませんが、先程ご紹介頂いたように、私は1972年にロータリーへ入会させて頂きました。図らずもその時を同じくして、世界の賢者・識者が集まったローマクラブという団体が、『成長の限界』というレポートを発表しました。世界の未来はバラ色で、制限するものは何もないと信じられた時代において、爆発的な世界人口の増加と世界経済の急速な拡大という二大現象に対し、それらを支える食料の生産は同じように幾何学的に増やすことはできない、地下資源をはじめとする産業エネルギーは将来枯渇する危険性がある。これら4つの要素に、エネルギーを消費することによって生じる環境への負荷を加えた5項目をシミュレーションすると、人類社会の成長には限界があり、このままいけば近い将来滅するであろう。このように大変ショッキングなレポートが、あの、1972年という時代に発表された訳です。このことをきっかけに、世界のあちこちで社会の発展が環境に与える影響が取り上げられるようになりまして、その年にストックホルムにて「人間環境会議」が開催されました。1992年、それから20周年を記念してリオデジャネイロで開催されたのが、皆さんも記憶の地球サミットです。世界中、100カ国以上の政治的な首脳が集まり、会議がなされた訳であります。そうした過程において開発された言葉が「持続可能な開発」です。地球全体の開発を考えるならば、持続できる形で開発しなければならぬ。

闇雲に滅茶苦茶に開発するのはダメだ
という意味ですが、そのことがずつと
私の脳裏に今まで刻み込まれていまし
た。そこで今回、ガバナーとして地区
方針を立てねばならないということに
なった時、それを思い起こした私は、
ロータリーも環境や開発と似たような
状況にあるのではないかと考えて、「持
続可能な前進!!」というテーマを掲げ
させて頂いた訳です。

これは抽象的な事柄で、足りない所
は補いましょう。あり余る所は削りま
しょう。ひずんでいる所はまっすぐに
しましょう。緩急自在、臨機応変でそ
の「持続可能な前進!!」を適応して下
さいという意味であります。そして、
このテーマは抽象的な物言いですが、
具体的に適応する事柄として私が掲げ
ましたのが、4項目の重点事項です。
4項目全部、私は重要だと思って記載
した訳ですが、今日はその中でも3つ
めの「調和の奉仕」についてお話を申
し上げたいと思います。(中略)

「調和の奉仕」この意味するところ
はロータリー活動全体の比重として、
調和のある奉仕活動をして頂きたい。
そしてもう一つ、奉仕にも色々な奉仕
があります。それらの調和を取って活
動して頂きたい。これら2つの意味合
いを込めて掲げた次第です。そして、
重点事項はその他、第1は「ロータリ
ーの綱領(目的)の再確認」といたし
ました。これは、ロータリーの目的は
何であるかという、心の持ち様を言っ
た訳です。第2の「地区、分区、クラ
ブの管理運営機構の整備」とは、心の
問題の後ですからやはり身体、骨格の
問題というつもりで掲げています。そ



して3つ目の「調和の奉
仕」が続く訳で、活動
行い、動きのことを言
っております。
ロータリーの奉仕には
「超我の奉仕」、私心を超
えた所にある超我の奉仕
の理念に基づき、いわゆ
る社会奉仕の分野がある
ことは存知の通りです。こちらは社
会奉仕・国際奉仕・新世代活動などが
当てはまりますが、それとはまた違っ
た、超我の奉仕の理念と異なる考え方
に基づく分野の奉仕活動があります。
「最もよく奉仕する者、最もよく報わ
れる」という標語で表される職業奉仕
の分野です。言い換えれば「最良奉仕
の最多果報」。これは超我の奉仕とは理
念からして全然違うのです。

この「最良奉仕の最多果報」が「ロ
ータリーの綱領」でどう言い表されて
いるか、このことを考えてみると、綱
領の冒頭に、「有益な事業の基礎として
奉仕の理想を鼓吹、育成する」と書い
てあります。あまりにも短く、しかも
「奉仕の理想」などと分かりにくい言
葉がありますから、意味するところは
はつきりと分らないのですが、解釈
しますと結局は先程の「最良奉仕の最
多果報」。「最もよく奉仕する者、最も
よく報われる」という考え方が、職業
の基礎になるのだという意味のよう
です。

では、最良奉仕の「最良」とはど
ういう意味か。これは最善の努力によ
って最善の品質を持った製品なり役務な
りを提供する。そして、最善の努力に
よって法的にも倫理的にも最善の方法

を提供する。当然ながら、この2つの
事柄を含んでいる訳です。これらの努
力の上に立って最良の奉仕をする、と
巡り巡って最多果報、自分の所に良い
報いが来ますよ、儲かりますよとい
うことであり、そういう考え方を世の中
に広めましょう。世の中に広める前
に、まず、ロータリアンとして信じま
しょう。こつこつと職業奉仕の
考え方である訳ですね。

元々、職業奉仕に関わるロータリ
ーの理論として、決議23・34などとい
うものがありますが、結局は何を言っ
ているか。自分と自分以外の者、我欲と
他人の利益の間に発生するせめぎ合
い・葛藤をどう考えるのかということ
が、あの議論の中心にある訳です。「自
分」というものが中に、中心にある。
その「我」をメルクキワードとして
先程のいわゆる社会奉仕と職業奉仕を
考えてみますと、いわゆる社会奉仕は
超我の奉仕ですから、心頭滅却すれば
火もまた涼しの滅却、己を滅却する
ところまではいかない、「則天去私」の
去私、自分を捨て去るといふところま
ではいかないけれども、自分は自分と
して置いておき、それを越えたところ
で奉仕しよう。多少緩やかですがそ
うした理念に基づいてする奉仕活動で
す。そうすると、己と他のせめぎ合い
の中で、自分より社会の利益を上置き
く」といふ図が見えてきます。

では、職業奉仕とは何か。自分が一
生懸命やっつて、最良の職業を遂行す
ることによって、相手さんの利益に成り
ましょう。けれども、自分の方にも利
益があります。損する必要はありません
んよというパターンですね。これは、

両方に利益がある「双利」と言っ
て良いと思います。いわゆる社会奉仕、超
我の奉仕の利益は社会だけにしかあり
ません。自分の方は少し下がります。
しかし、職業奉仕は両方に利益があ
るといふ奉仕のパターンです。
この2つのパターンを見ていきます
と、いわゆる社会奉仕は社会はかり勝
つて、職業奉仕も自分と社会の両方が
勝つて……ということ、何か一つ、
欠けているような気がします。その欠
けていると思われるもう一つの対極と
して、社会は関係なく、自分だけ利益
になるようなことがロータリーの奉仕
ロータリーの活動の中であるのではな
いか。それは何かと言いますと、そ
うした活動をする前に「修身齊家治國平
天下」、まず自分の身を修めることでは
ないか、自分の人格を向上させること
ではないか、切磋琢磨することではな
いか。これがロータリアンの目的であ
り、またクラブもそうした目的を持っ
て、クラブの中で、ロータリアンを立
派な人になつてもらつよう育成しなけ
ればならないのではないか。ロータリ
ーアン全員がそうした気持ちをもつて取
り組むこと。そうした目的が一つある
訳です。これに関しては社会の方には
沈黙してもらい、自分だけの利益にな
る訳ですが、これもロータリーの明確
な目的として、それぞれのロータリア



ンが、クラブ全体が持たなければなら
ないことです。
皆さん方も、ロータリーに入つて奉
仕をしなければならぬのは勿論です
が、まずは、立派な人達の中に仲間入
りをしたい。自分自身以外の人達は全
部我が師であると思つて切磋琢磨し、
人格を向上させようと思つて入り、今
現在もそう思つてここにおられる方が
いると思います。

そういう意味で、その分野、その人
間を磨くということ、必要なロータ
リーの目的、ロータリアンの目的では
ないかと私は前から思つている訳であ
りまして、このガバナー講話の機会に
改めて申し上げたいと思つています。
これらのことをもう一度、図として
整理しますと、左側に、「超我の奉仕」
の理念によるところのいわゆる社会奉
仕があり、真ん中に双利が調和した職
業奉仕があります。これを「我」とい
う言葉をキーワードとして考えれば、
お彼岸様の彼、「彼我の奉仕」と言っ
とができると思つています。そして右側が
自己のために行う奉仕、自分自身が研
鑽し、向上するために奉仕の分野
です。これは「天上天下唯我独尊」の
唯我、自分自身だけということ、唯
我の奉仕」となり、3つを「三我の奉
仕」と並べた絵が描ける訳ですね。こ
のようにしますと、理論論というものは
結局、簡単に均整のとれたものである
という前提がある訳ですから、欠けた
所のない美しい図面になるのではない
かと私は思います。

そして本日の本題、「調和の奉仕」に
話を戻しますと、これら「三我の奉仕」
を調和良くクラブでやっつて頂きたいと

というのが、今年度 私が描いた図であります。

もう一つの、奉仕と奉仕以外の活動を調和して頂きたいということの中で一番大きな比重を占めているのは、奉仕と親睦の調和です。奉仕だけ一生懸命やっていると、調和が、バランスが崩れます。かといって、親睦ばかりではこれまたいびつなことになります。ですから両方を調和良くやって頂きたいということなのです。

今日は先程、ロータリーソングで奉仕の理想を歌いましたが、もう一つよく歌うロータリーソングに『我等の生業』があります。あの歌を作詞作曲した人は有名な教授2人で、思いっくだけでも『ふるさと』『おぼろ月夜』『日の丸』『春の小川』『春が来た』『もみじ』と、大変多くの小学唱歌を作っておられる、高野辰之・岡野貞一というコンビです。大正、昭和にかけて大変活躍した2人に、ロータリーが、ロータリーソングを作った下さいよ、と頼んでできた歌があれなんです。大須RCさん、中RCさんにもクラブソングがあり、どちらも非常に良くできています。これももの凄く良い歌です。

「我等の生業さまさまなれどノ集いて図る心は一つ」我々の立場は多様でも心は一樣である。こう歌った後に続くのは、求むるところは平和親睦ノ力むるところは向上奉仕。この対句がロータリーの真髄をきちんと掴んでいきます。我々が求めるのは心の平安・親睦であり、義務としてやらねばならないのは人格の向上と奉仕だ。

はこのように考えております。そしてもう一つ、別の話になります。私はクラブの会長を務めた時、通常は1回叩きだけの点鐘を、例会の始まりで3つ叩きました。その意味するところは、最初の1つは奉仕、真ん中の1つは親睦、そして最後の1つは何かというところ、ロータリーの目的は奉仕であり、その奉仕は親睦から生まれる。親睦の中から奉仕に対する意欲、奉仕の心が育まれる訳ですが、その親睦は例会や行事に参加すること、出席から始まるということ、3つ目は出席1点ずつ思いを込めて3点打ちました。それを今の調和の奉仕、親睦と奉仕の関係を図に加えますと、一番下に出席があり、真ん中に親睦があり、一番上に先程の奉仕の3つの柱が立っているという格好になります。よく、親睦と奉仕の関係を問題にする時、車の両輪のような関係だと言われますが、問題はそのつき方です。左右平行にいくのではなく、前後の両輪、それも奉仕が前輪で親睦は後輪です。奉仕はハンドルと直結し、ロータリーをどこまでも導いていきます。親睦はエンジンと直結し、ロータリーを前進させる活力を生んでいくという関係で、どちらがなくてもその車は上手く進んでいきませんが、両方重要なのですが、あくまでも前輪の目的は奉仕であり、親睦は目的に格上げできません。なぜなら、親睦は苦しいものではなく、楽しいものであるからです。目的というものは元々、厳しいものであり、できれば避けたいものです。ですから同列に論じることができず、両方重要ではあるけれども性格は異なるという関係にあり

ます。その代わり、奉仕は、厳しく、苦しいものであるだけに、やり遂げた時には感動・喜びを生むものであります。こうした図を、奉仕と親睦の関係を頭の中に入れておいて、皆さん方自身で、それぞれのロータリーの図をお考え頂ければ良いと思います。時間が来ましたのでこれで終わりますが、まだまだ沢山言い残したことがございます。これについてはまた、会長幹事さんにお伝えしておきます。最後まで静かに聞いて頂きまして有難うございました。今後のご健勝とご発展をお祈り申し上げ、ガバナーのスピーチとします。

謝辞

会長 小澤 幸男

片山ガバナー、どうも有難うございました。R.I.テーマの「夢をかたちに」から始まり、ガバナーの地区方針「持続可能な前進!!」と重畳事項、色々お話し頂きました。また、ロータリーへの思い、考えを非常に深くお話し頂き有難うございました。また11時半から行いました懇談会におきまして、有効な示唆を沢山頂きました。今年度はあと10カ月ほど残っていますが、今後の活動に十分活かしたいと思っております。本当に有難うございました。

最後に、中RCの皆様にご案内申し上げます。先程、福井さんのニコボックスにもございましたが、大須RCは今年度25周年を迎え、来月4日に記念行事として大須観音で新能を行います。観覧は整理券が必要ですので、ご興味ございましたらお申し出頂きたいと思っております。



伝統芸能による地域活性化事業
9月16日(火)社会奉仕事業として大須演芸場にて「日本の話芸を楽しむ会」が開かれました。大須小学校の子供達と、地区青少年交換学生、米山奨学生が招かれ、普段は触れることの少ない日本の伝統芸能を楽しみました。

2008 芸協まつり
主催 / (社)落語芸術協会 後援 / 大須商店街連盟・名古屋大須ロータリークラブ / 9月11日(木)~20日(土)

秋の浪漫
芸協

第1182回例会

新世代のための月間
平成20年9月18日(木)
於 名古屋東急ホテル
出席計算数 59名中53名出席
出席率 89・83%
前々回出席率 96・72%

ロータリーソング

指揮者 鬼頭 茂成
ピアノ伴奏 冨板 玲子

ゲスト

椋山女学園大学 文化情報学部 教授 飯塚恵理人さん

ピジター

名古屋北RC 菱田 孝行さん
名古屋北RC 梅村美知容さん

ニコボックス

飯塚先生をお迎えして 太田 裕
中根 了晟・高木 政義
誕生月です。遅くなりましたがよろしく。 北川 晶邦
第4回麻雀大会優勝できました。荻葉さんありがとうございます。
新沼 操
吉田さん、新沼さん、申し訳ありませんでした。 尾上 昇
久しぶりの出席です。 鈴木 基仁
母が9月14日で92歳になりました。
元気で丈夫な母に感謝!! 春日井和良
9/16「日本の伝統話芸を楽しむ会」無事終了。皆様へ感謝します。

ガバナー補佐の委嘱を受けて
横井 衛
草野 勝彦

会長挨拶

会長 小澤 幸男

先週はガバナー訪問でしたのでお話しすることがありませんでした。2週間ぶりにお話します。その間に社会奉仕委員会が企画され実行された「昨日の大須演芸場において大須小学校の4、5、6年生と米山奨学生、青少年交換学生を招待しての日本の話術、物まね、曲芸の鑑賞。7日には今日お手元に中部経済新聞のコピーがありますが、老人介護施設への慰問を行いました。お手伝いいただいた皆様有難うございました。記事の中にある昔のラジオ番組の録音を今から聞いていただきたいと思ひます。最初に、昭和22年の7月から3年ほど放送された鐘の鳴る丘の最初の部分をお聞き下さい。

施設ではこの録音を聞いてから渡辺さんの奥さんが教えている子供の合唱団の「ぼこ・あ・ぼこ」が歌い、その後お年寄りと一緒に歌いましたが最初と比べて顔がいきいきとしてきて涙を拭いている方も一部おいででした。次に昭和27年から放送された「君の名は」をお聞き下さい。

老人介護施設の慰問はあと3回開催します。またお手伝いをお願いいたします。ご協力をよろしく。なお、CDを何枚か焼いてあります懐かしくて欲しい方は事務局まで申し出て下さい。その場合来週のコポックスをよろしくお願いします。

卓話

「大須新能『羽衣』の見所」

相山文学園大学 文化情報学部 教授 飯塚恵理人さん

今回は十月に大須の新能で行われる「羽衣」の見所について、ビデオを鑑賞しつつ、解説致します。「羽衣」は話の内容としては、雅楽の「東遊び」の駿河舞は、駿河の三保の松原に天下った天女が教えたものが伝わったのだという伝説を舞台化したものです。新春のどかな日、漁夫の白龍は浜で美しい衣を見つめます。「色香妙にして常の衣にあらず」色も香りもすばらしく普通の着物ではないので、取って帰り、家宝にしようと言います。すると天人があらわれ、それは「天人の羽衣」と言っています。もとの場所に置くよつに」といいます。天人は「天上界」に住む天女で、「羽衣」を着て空を飛ぶことが出来ます。この天女はどかな春色に惹かれて地上に天下り、羽衣を松にかけて水浴びをしていたところ、この羽衣をとられてしまったわけです。仏教の世界観では生き物は輪廻転生と云って、死ぬとまた別の世界に生まれ変わります。成仏して仏になったもののみが死ぬことがない永遠の命を持つと考えられています。天上界も輪廻転生を繰り返す世界の一つで、天人も死ぬのですが、そのときには「天人五衰」と言って、羽衣が汚れ、頭の花が枯れるなどの相

が現れるとされて、漁夫が衣を返さないと言つくと天人は羽衣がなく天上界に帰ることが出来ないばかりか、五衰の様子が現れて死にそうになります。そこで白龍は、以前から聞いていた天人の舞楽を見せてくれたならばこの衣を返そうと言います。天人は白龍から羽衣を受け取り、天人が月の都の宮で舞う舞を再現して人間に伝え、国土に宝を降らして空に帰って行きます。天女の「羽衣」は「長編(ちようけん)」という装束を用いますが、能において、天女をどのように表現するのか、面・装束・舞などの約束ごとについて、解説したいと思います。



浅野 彰さん、山田邦彦さん、横内 恭さん、小野定男さん、新沼 操さん、犬飼芳雄さん、また当日欠席の水溪明志さん、松本定道さんへ、お祝いの品が贈られました。

敬老の祝い



（写真左から）浅野 彰さん、山田邦彦さん、横内 恭さん、小野定男さん、新沼 操さん、犬飼芳雄さん、また当日欠席の水溪明志さん、松本定道さんへ、お祝いの品が贈られました。

委嘱状伝達

2009〜10年度 西名古屋分区分区 ガバナー補佐 草野 勝彦



国際ロータリー第2760地区ガバナー 片山圭水さん、ガバナーエレクト大澤輝秀さんより委嘱状が届き、小澤会長より草野勝彦さんへ手渡されました。

麻雀同好会 <第四回例会>



大須麻雀同好会 会長挨拶 新沼 操

堀江年度に新しく創立されました「麻雀同好会」も、年4回開催計画でスタートいたしました。平成20年9月9日、総会、第4回大会共、無事終了いたしました。毎回ルールが変わったり、座った卓により少しルールが違ったり、ハプニングの連続でもありましたが、参加者からの文句もトラブルもなく、楽しくゲームを行って頂きました。大変ありがとうございました。創設から運営に関しまして、堀江年度、副会長、吉田明夫さん、さらには、担当岩崎さん、大変ご苦勞様でございました。今回の総会においてルールも確定し、来年度も引き続き開催される事も決定しましたので、今後とも多数の方々のご参加をお願い致します。

第4回大会 優勝者コメント



新沼 操 第4回大会は、優勝候補、尾上昇さんの欠席で、私、新沼が優勝致しました。萩葉さん、役満振入ありがとうございました。

広報委員会

- 杉本 英夫・木村 光徳 加藤巳千彦・北川 昂邦 佐々木 功

9月25日(木)例会の案内 クラブフォーラム 創立25周年記念事業能の話 能楽協会名古屋支部 柳原富司忠さん 大須観音新能 於 大須観音 例會委員 10月2日(木)例會の案内 例會委員 10月4日(土) 雨天の場合 於 名古屋能楽堂 午後5時30分開場 午後6時30分開演